

# とけい 時計づくり

もじばん てづく  
文字盤を手作りして、オリジナルの時計を作ろう！絵を描いたり、折り紙や布を貼  
たり、ボードを切<sup>き</sup>って形<sup>かたち</sup>を変えたり、自由な発想<sup>はつそう</sup>で好きなデザイン<sup>しあ</sup>に仕上げ<sup>しあ</sup>てね。



## ざいりょう 材料

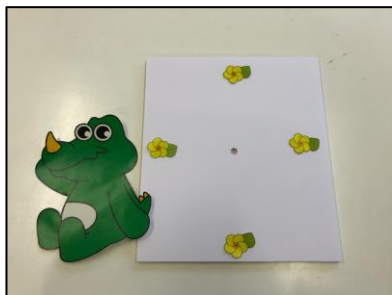
時計キット、スチレンボード、<sup>この</sup>（好みで）<sup>お</sup> 折り紙<sup>がみ</sup>と針用の厚紙<sup>はりよう あつがみ</sup>

スチレンボードは発泡スチロールのような素材<sup>はつぱう</sup>で、軽<sup>そざい</sup>くて加工<sup>かる</sup>しやすいのが特徴<sup>かこう</sup>。  
形<sup>かたち</sup>を変えたいときはカッターで簡単<sup>かんたん</sup>に切<sup>き</sup>ることができるよ。今回は表面<sup>こんかい</sup>に紙<sup>ひょうめん</sup>を貼<sup>かみ</sup>った  
ものを使用<sup>しよう</sup>しているの<sup>え</sup>で、そのまま絵<sup>つか</sup>をかいて使うこともできるよ。

## つく かた 作り方

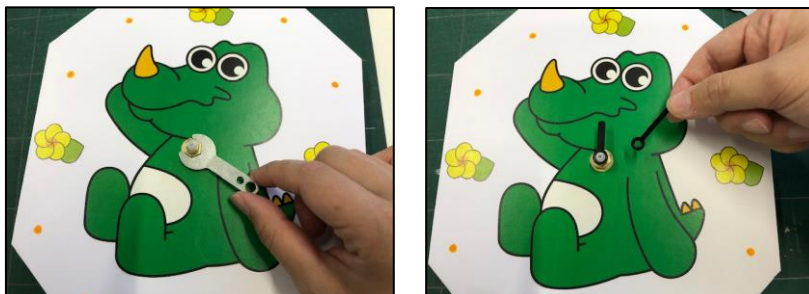
### ①文字盤を作る

まずは文字盤<sup>もじばん</sup>のデザイン<sup>え</sup>を決める。絵<sup>ぬの</sup>をかいたり、布<sup>かみ</sup>や紙<sup>は</sup>を貼<sup>は</sup>ったりして、自由<sup>じゆう</sup>に  
仕上げ<sup>しあ</sup>よう。紙<sup>かみ</sup>や布<sup>ぬの</sup>などを貼<sup>は</sup>った場合は、ボードの穴<sup>は</sup>に合わせて鉛筆<sup>あな</sup>などをさして穴<sup>あな</sup>  
を開<sup>あ</sup>けておこう。形<sup>かたち</sup>を変えるときはカッターを使<sup>つか</sup>ってカットしてね。



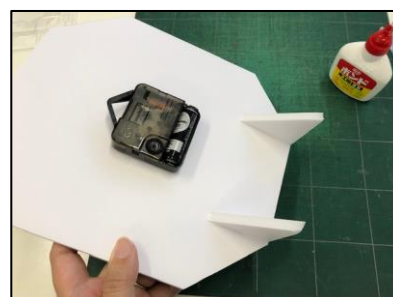
とけいほんたい  
②時計本体をセットする

ボードの穴に合わせて、時計の説明書に従って本体をセットする。ねじ止めの時にきつくしめすぎると、ボードがへこんでしまうので注意！針は曲がりやすいので、力をかけないように気を付けよう。



この はり あつがみ は  
③好みで針に厚紙を貼る

時計の針の長さが短いので、長くしたい場合は厚紙を好きなデザインに切って、ボンドや両面テープで貼る。針にかざりなどを貼る場合は、針同士がぶつかったり、重くなりすぎたりすると、針がうまく動かなくなるので気を付けよう。セットしたら完成！置時計にしたい場合は、カットしたボードの余りなどを貼り付けると立てることが出来るよ。



した しゃしん とけい もくめ いんさつ かみ は つ すうじ ぶぶん き えだ  
下の写真の時計は木目を印刷した紙を貼り付けて、数字の部分にはカットした木の枝を貼っているよ。アイデア次第で色々な時計が作れるので、工夫して作ってみよう！どんな時計ができるかな？自信作ができたなら、ぜひ生涯学習課に写真を送ってね。

